

令和4年度 第16回

おおさか優良緑化賞
受賞事例集



■ 「おおさか優良緑化賞」とその目的 ■

「おおさか優良緑化賞」は、大阪府自然環境保全条例等に基づいてなされた緑化のうち、府内の都市環境の改善に貢献する緑化や、都市の魅力向上に資する緑化、新たな緑化手法のモデルとなる緑化等、特に優れた取り組みを行った建築主を顕彰するものであり、建築主の施設に対する緑化意欲の向上や緑化技術の普及促進を図ることを目的としています。

■ 選 考 方 法 ■

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定。

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会委員（みどり担当） ※50 音順

学校法人関西学院関西学院大学教授	阪	智香
国立大学法人和歌山大学准教授	佐久間	康富
庭暮らし研究所 代表	畑	明宏
大阪公立大学大学院農学研究科教授	平井	規央
大阪府立大学名誉教授 LAまちづくり研究所所長	増田	昇【部会長】

■ 総 評 ■

本年は、コロナ禍の中にあっても10件の応募があり、いずれも優れた緑化がなされていたことから、知事賞5件、奨励賞5件とすべて入賞以上としました。

施設の用途を見ると、共同住宅が6件と半数以上を占めたものの、業務ビルが1件、ホテル1件、商業施設1件、文化施設1件と多様性に富んでいます。

昨今の共同住宅では優良な緑化が普遍化しつつあることに加え、本年のように多様な用途の施設にも優良な緑化が普及しつつあり、この優良緑化賞の意義が顕在化しつつあると言えます。

維持管理面を見ても、いずれも枯死や枯損している樹木はなく維持管理が行き届いていることに加え、基準以上の緑量も確保されており、緑豊かな街並みの形成とともに四季の変化や彩りの創出に寄与しています。

また、緑化空間には、施設利用者に留まらず地域の方々に開放された歩行者空間や休憩空間が一定以上設けられており、空間利用を通じて緑をより身近なものとしています。屋上緑化や壁面緑化も普遍化しつつあるとともに、じゃこプランターの採用や建物アルコーブへの各種のプランターを用いた新たな立体的な緑化に取り組まれる事例も見られ、緑化技術の一定の進展も見られました。

一方、周辺環境を踏まえたエコロジカルネットワークの形成や郷土樹種の採用など生物多様性の創出に取り組まれている2事例は見られたものの、ビオトープ空間の創出や多様な生物生息を誘導する環境の多様性に積極的に取り組まれた事例は少ない状況でした。

人間活動と生物多様性を共存させた積極的な事例が今後創出されることが望まれます。

部会長 増田 昇



大阪府知事賞

大阪梅田ツインタワーズ・サウス

所在地：大阪市
主要用途：百貨店・オフィス等
建築主：阪神電気鉄道株式会社
阪急電鉄株式会社
設計：株式会社竹中工務店
建築施工：株式会社竹中工務店
造園施工：阪神園芸株式会社

■講 評■

本施設は、大阪梅田駅に直結した大阪の中心部に位置し、御堂筋側の歩道部分は御堂筋全体の景観に配慮した植栽と街路空間が整備されています。建物北側の2階から8階部分には多孔質アルミパネルと特殊プランターを採用した延長240mの壁面緑化が実施され、また、建物12階にある約1,000㎡の屋上広場には54種類の中高木や地被類が植栽され、ベンチも設置されて営業時間は一般にも開放されるなど、限られた敷地面積に工夫を凝らした緑化と公共性への配慮が行われています。

緑が少ない大阪中心部において、貴重な緑の潤いを提供し、都市景観の向上をもたらすシンボル的な施設となっており、今後の良好な管理と、屋上広場などの緑化空間を多くの人に知ってもらい利用してもらえるような広報にも期待して、知事賞にふさわしいと評価いたします。

(阪 智香)



枚方市総合文化芸術センター

所在地：枚方市

主要用途：劇場

建築主：枚方市

設計：株式会社日建設計

建築施工：前田建設工業株式会社関西支店

造園施工：株式会社西川造園

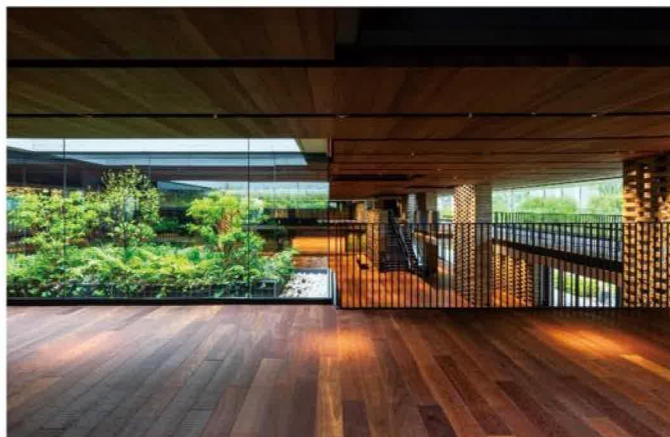
株式会社前田造園

■ 講 評 ■

本施設は「文化芸術の場」と「豊かな緑」が「織り合う施設」というコンセプトの下で、建物内部から各階の軒先緑化を経て、施設前広場に至る、緑が一体的、重層的に展開する緑化空間が創出されており、枚方市の緑化重点地区にふさわしい街のシンボルとなっています。

軒先緑化は「じゃかごプランター」が採用され、室内からも広場からも表情豊かな緑を竣工時から提供しています。広場は多様な催し物に対応できるイベントスペースとなっており、良く管理された芝生の「緑」と駅からのメインアプローチとなる園路の「白」の対比が、場に一定の緊張感を生み出し、活発な文化活動の場としての雰囲気醸し出しています。その一角には多様な郷土種の高木から低木が組み合わされた階層構造を持った樹林も形成されており、その林間では木陰でゆっくり滞留できるスペースが生み出されており、日常的にも利用しやすい空間となっています。

（増田 昇）





大阪府知事賞

SGリアルティ新大阪ホテル

所在地：大阪市
主要用途：ホテル等
建築主：SGリアルティ株式会社
設計：清水建設株式会社
株式会社フィールドフォー
・デザインオフィス
建築施工：清水建設株式会社
造園施工：イビデングリーンテック株式会社
東邦レオ株式会社

■講 評■

本施設は新大阪駅近くの角地に位置します。敷地北側と西側で接道している部分に、約 750 m²の公開空地が広くとられています。公開空地に落葉樹、常緑樹を組み合わせた植栽を行うことで、四季の彩りを感じさせる緑化空間が実現しています。さらに、ホテルの低層部の壁面には約 500 m²の大きな壁面緑化が実現し、公開空地とホテルのエントランス空間を、明るく開放的に演出しています。これらの緑化空間は角地に位置しているため、周辺からも容易に視認できます。単調になりがちなオフィス街のなかで、周辺地域のランドマークともなり、周辺エリアの価値向上にも寄与することが期待できる緑化空間となっています。

リニア中央新幹線や北陸新幹線等の乗り入れで、大きくまちが変わろうとしている新大阪駅周辺地域において、地域のモデルになりうる事例であり、知事賞にふさわしいと評価できます。

(佐久間 康富)



パークホームズ千里中央ザ レジデンス パークサイド

■ 講 評 ■

所在地：豊中市

主要用途：共同住宅

建築主：パークホームズ千里中央ザ レジデンス パークサイド管理組合

設計：株式会社長谷工コーポレーション

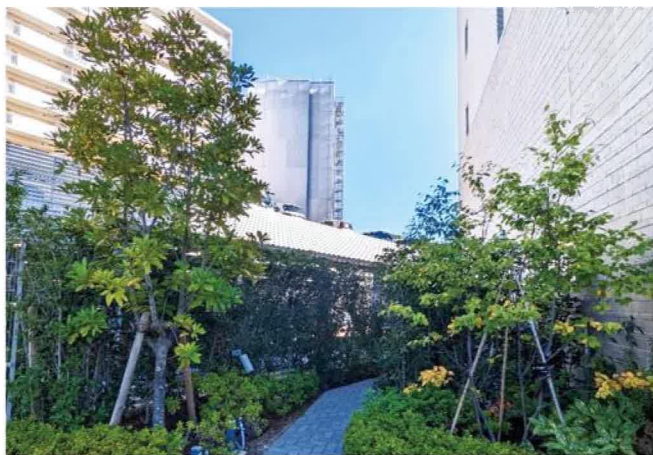
建築施工：株式会社長谷工コーポレーション

造園施工：株式会社日比谷アメニス

当施設は吹田市の北部に位置し、千里中央公園、千里東町公園、榎ノ木公園といった比較的大きな緑地に囲まれた場所にあります。中でも広大な千里中央公園とは東側で道路や緑道をはさんで隣接しており、当施設にも地上部に高木を中心とした植栽を配置することで連続性が担保されています。東側ではさらに3階のベランダにも多様な低木が植栽され、立体構造を利用した緑の連続が創出されているほか、1階に配置された坪庭とともに居住者の憩いの空間としての機能も有しています。西側には立ち上げ植栽樹が利用され、高木、低木との組み合わせによって、緑を感じやすい工夫もなされています。北西側駐輪場付近の植栽も奥行きが感じられ、まとまった緑が外部からも感じられる部分です。

千里丘陵や周辺緑地で見られる樹種への配慮がなされているほか、各所で複数の樹種が配置されており、全体の樹種も多様です。木々の成長にともなって、さらに地域の景観に溶け込んだ緑あふれる空間となることを期待しています。

(平井 規央)



カサレ ウェストゲートシティ

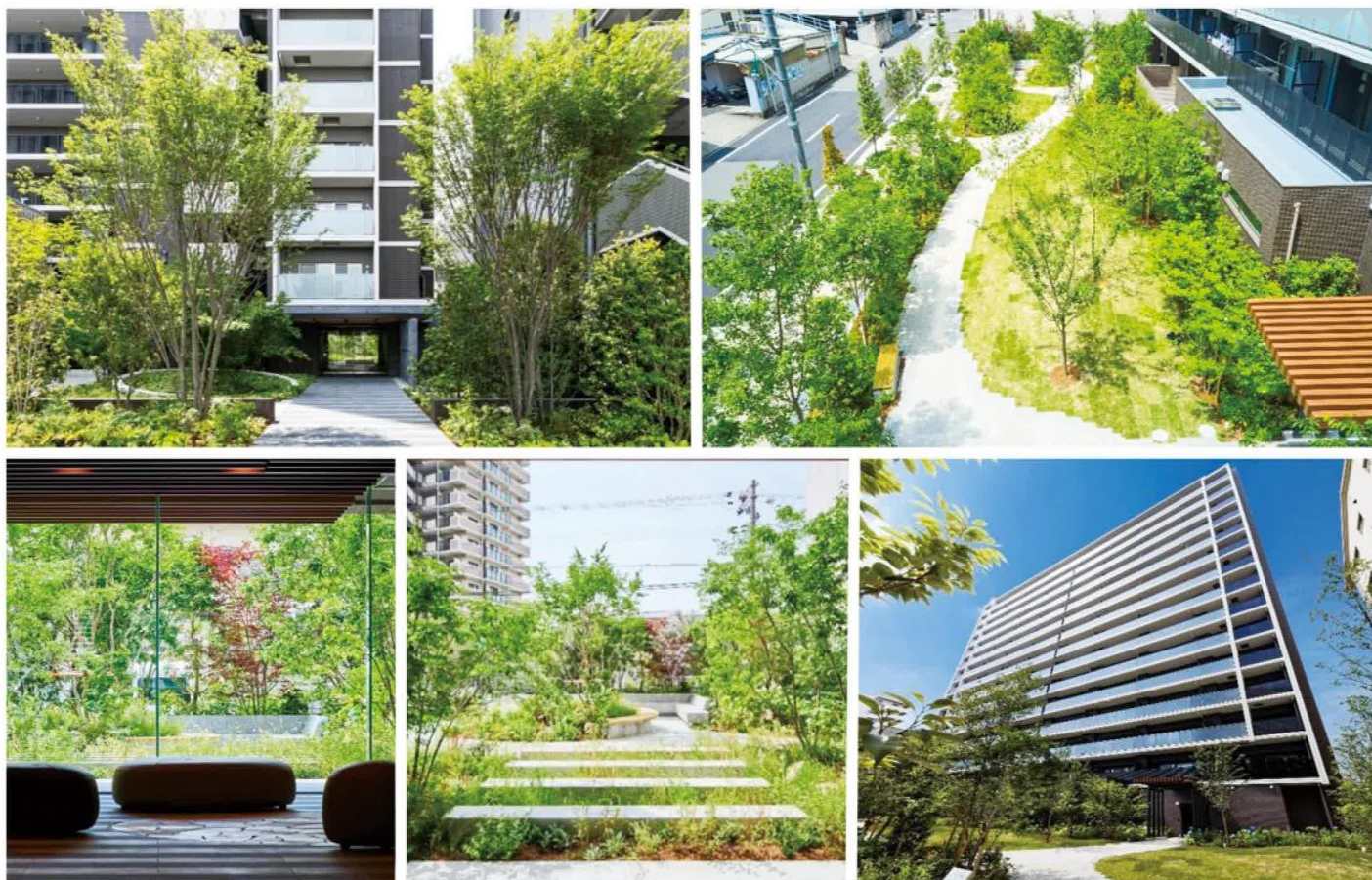
所在地：大阪市
 主要用途：共同住宅
 建築主：アートプランニング株式会社
 設計：株式会社TKI設計
 有限会社フェードイン
 建築施工：不二建設株式会社
 造園施工：株式会社岐阜造園

■ 講 評 ■

本施設は大阪市住之江区東加賀屋の大型トラックなども通る大通りに面していますが、ひとたび敷地内のエントランスに入ると、都会の喧騒を忘れさせてくれる場所が現れます。まるで、我が家に帰ったような安心感を与えてくれます。敷地南側には落葉高木を多く取り入れ、四季折々に楽しめる明るくて開放的な緑地空間があります。加えて散策路や芝生広場、ベンチを配しているので、居住者だけでなく地域にとっても憩いの空間を創出しています。

一方、敷地北側は、日照環境を考慮して耐陰性の樹種を中心に植栽されており、落ち着いた緑地空間になっています。また、高木、中木、低木、寄せ植え及び、グランドカバープランツなど多種多様な植物を組み合わせることによって、階層構造を形成するとともに、生物多様性に配慮した緑化計画になっています。北側と南側に配した緑化空間を、1階エントランスを介して一体的に繋ぐことは大変高く評価できるでしょう。

(畑 明宏)





奨励賞

クラッシィタワー靱公園

所在地：大阪市

主要用途：共同住宅

建築主：住友商事株式会社
住友不動産株式会社

設計：株式会社 I A O 竹田設計

建築施工：株式会社鴻池組大阪本店

造園施工：阪神園芸株式会社

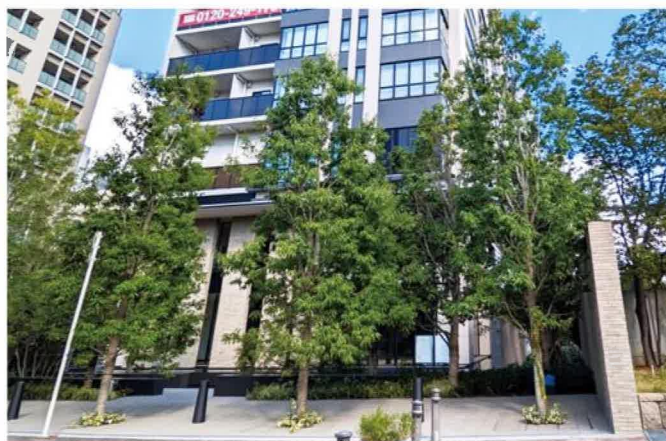
■ 講 評 ■

本施設は大阪市西区京町堀にあり、敷地の南側は緑豊かな靱公園に隣接し、北側と西側が公開空地になっています。同公園と連続した緑空間を創出するため、敷地内に高木が植栽されていますが、調達前に高さや樹形を確認しただけあって、シラカシやアラカシなどの立派な樹木が確認できます。

また、緑化空間の中に水景やベンチがあり、休憩や憩いの場を創出しています。水景では、水音やライトアップの演出など五感を刺激する工夫もみられ興味深かったです。敷地北側では並木植栽や壁面緑化を実施し、居住者はもちろん、一般通行者に対しても高層建築物による圧迫感を軽減しています。植物にとってストレスの少ない北側の壁面緑化は有効と考えます。壁面緑化では、固化培土を使うなど緑化技術も取り入れられています。

また、建物内部のロビーなどの共用部からも緑を感じられる工夫があります。景観と風対策を両立させるため地下支柱を採用したことも評価します。

(畑 明宏)





奨励賞

グランドパレス平野

所在地：大阪市

主要用途：共同住宅

建築主：第一交通産業株式会社

設計：不二建設株式会社

有限会社フェードイン

建築施工：不二建設株式会社

造園施工：西部造園株式会社

■講 評■

本施設は 300 本を超える中・高木の植栽を有し、住宅街の緑のシンボル空間となるような緑化がなされています。敷地の 3 方に公開空地を設け、散策路を設けた緑地やベンチも配置し、地域住民にも解放され、地域の憩いの空間ともなっています。敷地東側（エントランス側）、西側、北側ともに、それぞれに特徴のある樹種構成・空間デザインが工夫されており、また、西・南側を中心に在来種が多く植栽されています。敷地西側には、平野環濠をモチーフとした盛土による丘の広場が設けられ、環濠集落があった街の歴史を感じさせるものとなっています。

大阪市内において、四季を感じる豊富な植栽や、開放的な緑化空間は貴重であり、また、平野の歴史を受け継いだ丘の広場は地域文化に配慮したデザインとなっており、今後の良好な管理も期待して、奨励賞にふさわしいと評価いたします。

（阪 智香）





奨励賞

プランズ北千里

所在地：吹田市

主要用途：共同住宅

建築主：東急不動産株式会社

阪急阪神不動産株式会社

住友商事株式会社

設計：株式会社D & D建築設計事務所

建築施工：株式会社鍛冶田工務店

造園施工：株式会社石勝エクステリア

■ 講 評 ■

本施設は、北千里駅至近の小学校グラウンド跡地に建設されており、千里青山台団地が隣接しています。

駅側からの入口となる敷地南東部には多様な樹種からなるまとまった緑地が配置され、木々のなかをアプローチするしつらえになっています。敷地南部は敷地の高低差を生かした立体的な緑地がとられるとともに、消防活動空地进行を芝生化することで街路空間の景観向上へ寄与しています。敷地西部には不整形な敷地形状を活用して、居住者専用の菜園が整備されています。居住者を対象にハーブを利用した石けんづくりなどのイベントが定期的に行われています。千里青山台団地へアクセスする道路にも隣接しているため周辺住民との接点となることも期待されます。

敷地の形状や高低差を活かして、工夫された緑化空間が整備されており、奨励賞にふさわしいと評価できます。

(佐久間 康富)



シエリア大阪上町台パークタワー

所在地：大阪市
 主要用途：共同住宅
 建築主：関電不動産開発株式会社
 三井不動産レジデンシャル株式会社
 設計：株式会社長谷工コーポレーション
 建築施工：株式会社長谷工コーポレーション
 造園施工：株式会社日比谷アメニス

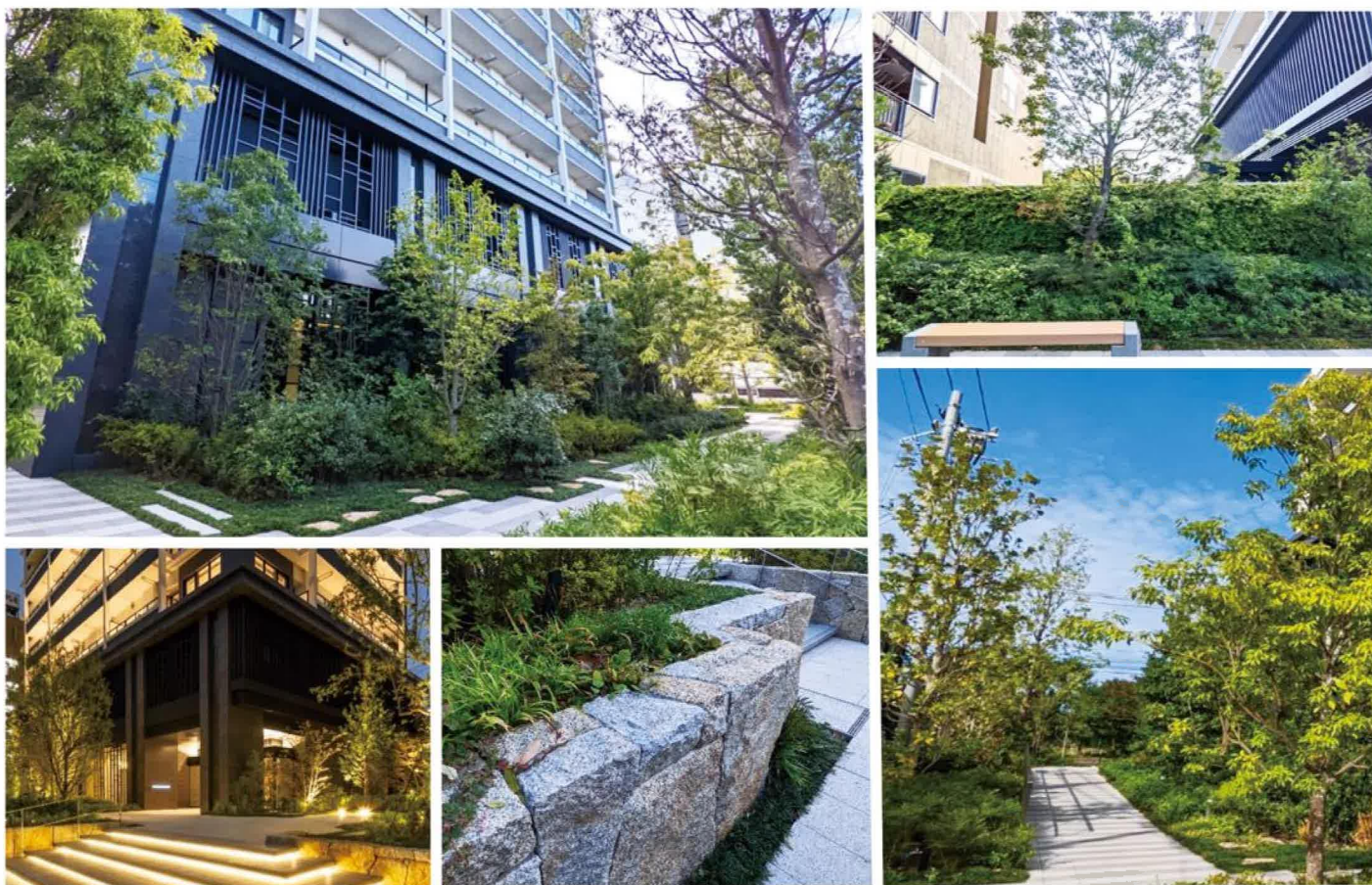
■講 評■

本施設は、敷地北側の難波宮跡公園や南側の広小路公園と連続する「上町の杜」をコンセプトとした緑豊かな共同住宅です。敷地の北面、西面、南面の3方に公開空地が設けられており、高木を中心とした植栽が施され、それらの群植によって緑豊かな街並みの形成と高層棟の圧迫感が軽減されています。

近くにある大阪城公園にも見られる樹種を多く取り入れ、地域の方々にも親しみやすいサクラ類やウメ、ヒトツバタゴ、モミジなど、四季の移ろいや彩りを意識した樹種が選択されています。敷地3方の緑地帯の間には歩行者空間や休憩できる空間が生み出されており、空間利用を通じて緑をより身近なものとしています。

また、大阪城を意識した様々な大きさの石積みの採用や高木にはワイヤー支柱が採用されており、景観面への配慮も十分になされています。

(増田 昇)



大阪厚生信用金庫新本店ビル

所在地：大阪市
 主要用途：事務所等
 建築主：大阪厚生信用金庫
 設計：株式会社大林組
 建築施工：株式会社大林組
 造園施工：株式会社竹中庭園

■ 講 評 ■

当施設は、大阪の中心部に位置し、周辺はビル街に囲まれています。まとまった緑地としては、北東に大阪城公園、北西に靱公園がありますが、ともに1km以上離れています。周囲にほとんど緑地がない立地で、当施設の緑化が地域に貢献する意義は大きいと言えるでしょう。

緑化部分は大きく分けて1階周縁部とテラスを備えた14階です。1階北側には幅数メートルの狭い空間ながら、高木、低木、地被植物が細長く配置され、地上部に傾斜をつけて奥行きを創出するなどの工夫が施されています。外部北側は駐車場施設となっており、ガラス張りの建物内側からだけでなく、道路からも木立が見えるようになっています。

建物正面にも高木と地被植物が配置され、歩道に植栽された街路樹との連続性にも配慮されています。テラスを備えた14階には、食堂周囲に緑化が施され、13階に配置された光庭とともに職員や利用者の憩いの空間としての機能も有しています。

集合住宅の応募が多い本事業において、事業所の受賞は貴重で、今後ますます多様な業種で取り組みが広がることが期待されます。

(平井 規央)





生物多様性賞

大阪梅田ツインタワーズ・サウス

■ 講 評 ■

所在地：大阪市
主要用途：百貨店・オフィス等
建築主：阪神電気鉄道株式会社
阪急電鉄株式会社
設計：株式会社竹中工務店
建築施工：株式会社竹中工務店
造園施工：阪神園芸株式会社

当施設のある大阪市梅田周辺は、大阪駅に面し、商業施設や事業所等の高層ビルに囲まれています。立地としては生物が多様な淀川河川敷に比較的近い場所にあります。

当施設では、屋上で54種、壁面に45種（品種）もの多様な植栽に加え、在来樹種の利用や昆虫、鳥類の好む樹種の選択などの配慮もなされています。四季を通じて開花する植物とともにチョウ類をはじめとする多様な昆虫が利用することが期待されます。壁面緑化の規模と形状はユニークで、淀川などから飛来した昆虫や野鳥にとっての視認性も高いと考えられます。鳥類や昆虫類のモニタリング調査が実施されている点も高く評価でき、特に希少種のトンボが発見されたことは、淀川や他の水域を結ぶネットワークの中継点としても当施設が貢献していることを示すものと考えられます。

今後も、多様な植物種を通して豊かな生態系が築かれることを期待しています。

（平井 規央）





生物多様性賞

枚方市総合文化芸術センター

所在地：枚方市

主要用途：劇場

建築主：枚方市

設計：株式会社日建設計

建築施工：前田建設工業株式会社関西支店

造園施工：株式会社西川造園

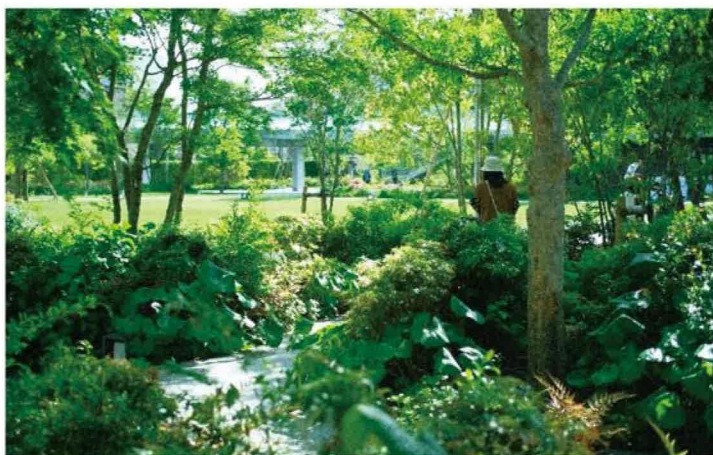
株式会社前田造園

■ 講 評 ■

本施設は、緑に囲まれた活発な文化活動の場となることに留まらず、豊かな自然性を持つ淀川河川敷に非常に近い立地にあることから、エコロジカルネットワークの形成を意図した緑化計画となっています。

人間活動と生物多様性が共存する施設となっており、知事賞に加え生物多様性賞としました。淀川河川敷は水辺と河畔林、多様な草地から形成されており、特に多様な鳥類の生息の場となっています。そこで、それらの鳥類がこの緑化空間に立ち寄ることを意図し、ケヤキやアキニレ、エゴノキ、ヤマボウシ、シャシャンボ等の食餌木が積極的に採用されています。周辺の枚方丘陵に生育する郷土種との調和も当然意識されています。植栽帯は連続性や階層構造を意図した樹林となるよう高木から亜高木、低木、地被植物がバランスよく植栽されており、生物多様性の創出に重要な多様性を持った環境を整えることが目指されています。

(増田 昇)



阪委員

今年度の応募は10件でした。郊外では、街や建物のコンセプトを活かした緑化が行われ、都心部では、限られた敷地面積での工夫された緑化や公共性への配慮が行われていることが印象的でした。数年この賞の選定にかかわってきた経験から、応募される施設の緑化の質が向上していることを実感しています。

この賞により、周辺環境や公共性にも配慮した緑化が施設の品質として根付き、大阪の環境と価値向上につながることを願っています。

佐久間委員

今年度も百貨店、劇場、ホテル、集合住宅と幅広い応募がありましたが、どの物件も非常に水準が高く、緑化に関する取り組み事例の水準の向上と広がりを感じられました。敷地や周辺環境を丁寧に読み取り、高質な緑化空間の整備を実現している工夫が、各物件で行われていたことが印象的でした。

こうした優良事例の積み重ねにより大阪府のみどり環境がさらに向上することが期待されます。

畑委員

今年度も優良な応募が多数あり、選考時間が楽しいものになりました。いずれの施設も緑量が多い上に、屋上や壁面緑化、菜園などを取り入れている事例もあり、随所に工夫が見られました。竣工後、しばらく経過した物件もありましたが、いずれも植物などの管理が行き届いた印象を受けました。

今後も素敵な緑空間を永続的に成長させていただき、施設利用者や地域が豊かになるような「魅力的な緑」であり続けることを期待しています。

平井委員

今回も、昨年に続いて多くの応募がありました。応募施設の半数以上は共同住宅でしたが、事業所や劇場なども含まれ、このような応募者の多様化は好ましいことと思いました。

緑の比較的小さい大阪中心部の施設も複数あり、緑地の連続性と生物多様性が強化されていくことを期待したいと思います。





おおさか優良緑化賞

応募対象

顕彰実施年度の5年度前から前年度までに、緑化が完了した施設で、かつ、以下①～③のいずれかに該当するもの。

- ① 1,000㎡以上の敷地において、建築物の新築・改築・増築を行う際に緑化を義務付けており、基準に沿った緑化計画書及び緑化完了書の届出を行った施設（大阪府自然環境保全条例（以下、「条例」という。）第34条第1項及び第2項）
- ② 上記①の基準と同等以上の緑化率が確保されている都市緑地法に定める緑化地域をはじめとする他の法令の規則で定める施設（条例第35条第3号）（敷地面積1,000㎡未満の施設は除く）
- ③ 上記①と同等以上の効果が得られるものとして、知事が認める内容を有する条例を制定している市町村については、当該市町村の緑化に関する条例に基づく届出などを行った施設で、その条例の基準を満たすもの（条例第38条）（敷地面積1,000㎡未満の施設は除く）

※過去二年度連続して、知事賞を受賞された施設の再応募はできません。

また、過去に応募された施設において、奨励賞を受賞された施設または、受賞されなかった施設につきましては、前回応募時と比べて現地の植栽について大幅な改善が図られていない場合は、再度の応募をご遠慮ください。

選考基準

- ① 条例の基準を大幅に超える緑化が行われているもの（視覚的な緑量の確保など）
- ② 建築物や周辺環境と調和した緑化が行われているもの（建築物とのバランス、
周辺の景観形成への寄与度など）
- ③ スペースを有効利用しているもの（緑化空間のデザイン性、配置の工夫）
- ④ 新技術を積極的に採用しているもの（先進技術の導入、技術面での工夫など）
- ⑤ 適切に維持管理されているもの（管理体制、管理設備など）
- ⑥ 生物多様性に配慮されているもの（生物多様性への配慮の有無）

選考方法

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定

応募方法

6月頃から8月頃の間に応募の受付を行っております。（詳細は下記のホームページをご覧ください。）

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/ryokkaseido/ryokkashou.html>

国連では、2030年までの国際目標として「持続可能な開発目標（SDGs）」が2015年9月に策定されました。

本事例集は、SDGsに掲げる17のゴールのうち以下のゴールの達成に寄与するものです。



おおさか優良緑化賞

検索



大阪府では、「SDGs未来都市」として、SDGsの推進を図ってまいります。



環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 TEL 06(6210)9558 / FAX 06(6210)9551

メールアドレス midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/midorikikaku/>

令和5年3月発行